

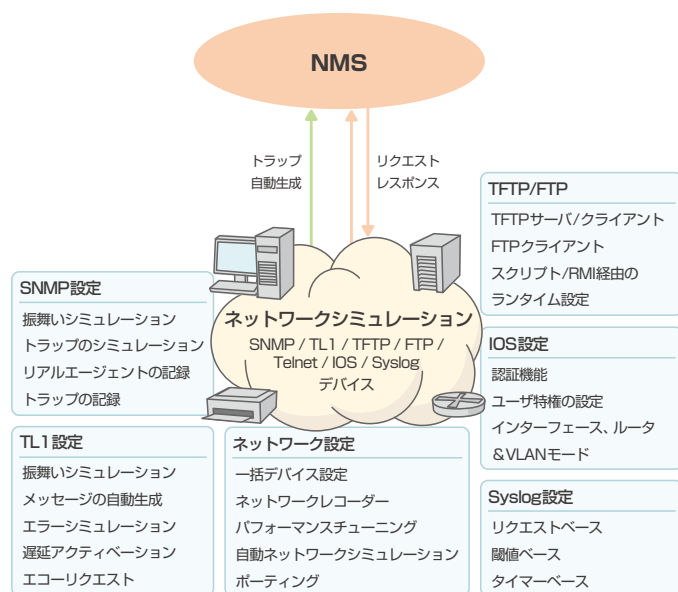
# WebNMS Simulation Toolkit 8

ネットワーク管理エージェントシミュレータ

WebNMS Simulation Toolkitは、ネットワーク管理エージェントのシミュレーション環境を構築するツールです。シミュレーションの対象となるのは、SNMP、TL1、FTP、TFTP、Telnet、Cisco IOSを実装したノードです。ネットワーク機器を新たに購入、設置することなく、ネットワーク管理システムの試験環境やデモ環境を構築することができます。また、エラー状況など詳細な動作をシミュレーションすることも可能です。ライセンスは、シミュレーションするノード数により1ノード版、250ノード版、20,000ノード版、無制限ノード版を選択することができます。



## 主な用途



### ネットワーク管理システムベンダの 開発部門、技術者

#### ネットワーク管理システムのテスト

監視機器の状態の変化やエラーの発生もシミュレーションすることができるので、多くのテスト項目をカバーでき、品質の高いシステム開発を行うことができます。

### ネットワーク管理システムベンダの 販売部門

#### ネットワーク管理システムのデモンストレーション

ネットワークシミュレーション機能を使って、デモンストレーションの実機を準備することなく、効果的なデモを行うことができます。

### 一般企業の システム管理者

#### ネットワーク管理システム導入のシミュレーション

実運用環境での事前検証が困難な場合でも、効率的に試験環境を構築し、システム導入を支援し、システム管理者の負担を大幅に軽減します。

## 主な機能

### 新機能

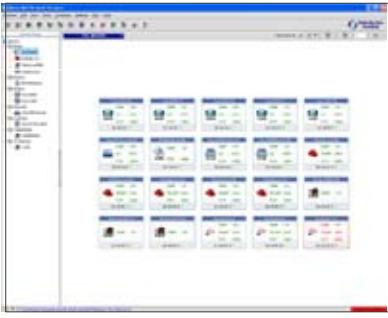
- Syslog送信機能を追加
- インストール環境として64bit OSをサポート
- PostgreSQLを標準データベースとしてサポート

### 機能UP

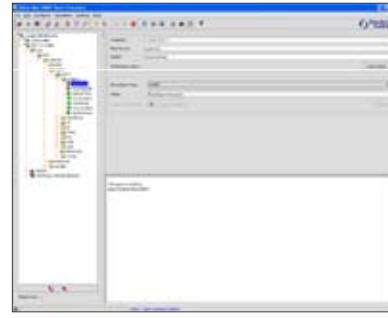
- SNMPシミュレーションに用いるAPIを追加
- SNMPデバイスを作成するためのWalkファイルのフォーマットを追加
- IOSスクリプトエディタでのサポートIOSプロトコル/モードを追加
- SNMPトラップを送信するタイマーを分・秒単位で設定するオプションを追加

### 標準機能

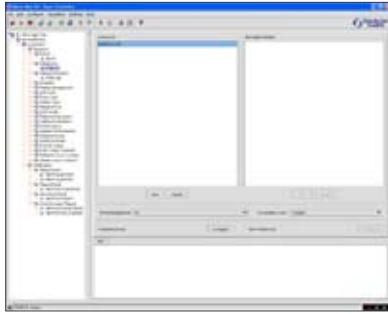
- SNMPv1/v2c/v3に対応
- 様々なレスポンス値を設定。固定値に加えて、ランダム、対数、線形、波形などの動的レスポンス設定
- ルータやスイッチなどの実際に動作している機器からMIBデータやトラップを記録
- Telnet Script Configurationツールにより、独自のTelnetコマンドを設定
- 同一マシン上で最大100,000ノードのエージェントが動作するネットワークのシミュレーション
- Trap送信ツールによる負荷テストを実行
- Cisco IOSシミュレーション機能に、EIGRP mode、VLAN mode関連のコマンドを追加
- IPv6アドレスをすべてのプロトコルでサポート



**ネットワークデザイナー**  
テンプレートのデバイス追加やデータ保存一括設定機能を提供



**SNMP エージェントシミュレーション**  
簡単に使えるGUIベースのSNMPエージェントシミュレーションツール



**TL1 エージェントシミュレーション**  
直視的なインターフェースで、操作が行えるTL1 エージェントシミュレーションツール



**トポロジビュー**  
ルータ間、スイッチ、デバイス間の接続設定および表示を行うためのGUI

## 性能データ

### リクエスト処理レート

リクエストに含むOID数	Windows	Linux
	シミュレーション台数(250台/5,000台)	シミュレーション台数(250台/50,000台)
1 OID	2600 [PDU/秒] / 1100 [PDU/秒]	6000 [PDU/秒] / 6000 [PDU/秒]
6 OID	600 [PDU/秒] / 300 [PDU/秒]	1400 [PDU/秒] / 1400 [PDU/秒]

### Network Simulatorトラップ処理レート

トラップバージョン	トラップのVarbind数	Windows	Linux
V1 トラップ	なし	550 トラップ/秒	670 トラップ/秒
	2	455 トラップ/秒	580 トラップ/秒
V2C トラップ	2(デフォルト)	410 トラップ/秒	610 トラップ/秒
	3+2(デフォルト)	330 トラップ/秒	450 トラップ/秒

### SNMP Trap Stormer トラップ送信レート

トラップバージョン	トラップのVarbind数	Windows	Linux
V1 トラップ	2	900 トラップ/秒	935 トラップ/秒
V2C トラップ	3+2(デフォルト)	750 トラップ/秒	870 トラップ/秒

※テスト環境：Windows - CPU 2.4GHz/メモリ2GB, Linux - CPU 2.4GHz/メモリ2GB

## 稼働環境

Windows (XP/Vista/7/Server 2003/Server 2008)	
CPU	Pentium Dual Core 2.0GHz
メモリ	2 GB
ディスクスペース	40 GB

RedHat Linux (9以上, AS/ES, Fedora Core 3以上, Debian)	
CPU	Pentium Dual Core 2.0GHz
メモリ	2 GB
ディスクスペース	40 GB

製品詳細はホームページで [http://www.webnms.jp/products/WebNMS\\_Simulation\\_Toolkit/](http://www.webnms.jp/products/WebNMS_Simulation_Toolkit/)

- このリーフレットの記載内容は、2013年7月現在のものです。記載されている製品に関する情報やホームページの内容は事前の予告なしに変更する場合があります。
- 本文中に記載の会社、ロゴ、製品の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。

### ゾーホージャパン株式会社

〒220-0012  
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル13階

☎ **045-319-4612** (WebNMS営業担当)

✉ [jp-casales@zohocorp.com](mailto:jp-casales@zohocorp.com)

🌐 <http://www.webnms.jp/>



- 製品のご購入は、以下代理店/SIパートナー/リセラーへ